

令和6年度 第2回釜石市文化財保護審議会 (報告・議事資料)

報告1	釜石市文化財保存活用地域計画の文化庁認定について・・・・・・・・・・	p 1
議事1	令和6年度釜石市文化財指定推進物件の取扱いについて・・・・・・・・・・	p 2
議事2	その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	p 3
	1) 専門部会について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	p 3
	2) 第20回有形文化財展の開催内容について・・・・・・・・・・・・・・・・	p 3
	3) 文化財パトロールについて・・・・・・・・・・・・・・・・	p 4

報告 1 釜石市文化財保存活用地域計画の認定について

令和 6 年 6 月 21 日付けで文化庁へ提出していた文化財保存活用地域計画が、次のとおり文化庁長官から認定を受けたので報告する。

- 1 認定計画 釜石市文化財保存活用地域計画
- 2 認定年月日 令和 6 年 7 月 19 日（金）
- 3 認定者 文化庁長官 都倉俊一
- 4 認定市町村数（令和 6 年 7 月 19 日時点）
岩手県内：3 団体（花巻市：R5.12 認定 釜石市・宮古市：R6.7.19 認定）
全 国：169 団体（全国市町村数 1,724 団体）
※令和 6 年 7 月 19 日認定は全国合計 30 市町村
- 5 釜石市文化財保存活用地域計画とは
 - ・「釜石市文化財保存活用地域計画」は当市における文化財の保存・活用に関するマスタープラン兼アクションプランとなる。
 - ・「釜石市文化財保存活用地域計画」において、文化財の保存・活用に関して釜石市が目指す将来的なビジョンや具体的な事業等の実施計画を定め、これに従って計画的に取り組みを進めることで、継続性・一貫性のある文化財の保存・活用が一層促進される。
- 6 計画作成によるメリット
 - ①保活計画に記載された事業（主にソフト事業）に特別交付税措置
 - ②保活計画に記載された事業がデジタル田園都市国家構想交付金の自治体上限の拡充
 - ③国庫補助の優遇措置（補助メニューの増加、補助率の加算）
 - ④歴史文化を核とした保存・活用事業による地域活性化

議事 1 令和 6 年度釜石市指定文化財候補物件について

1 釜石市指定文化財候補物件の現状

市内に所在する文化財の中で、市指定を推進する物件は下表のとおりである。

○有形文化財

種 別	候 補 物 件	所 有 者	担 当 委 員
歴史資料	新道峠（通称：清水峠）の庚申塔		

○無形文化財・民俗文化財

種 別	候 補 物 件	所 有 者	担 当 委 員
無形民俗	松倉太神楽	松倉町内会	事務局
無形民俗	松倉虎舞	松倉町内会	事務局

○史跡名勝天然記念物・埋蔵文化財

種 別	候 補 物 件	所 有 者	担 当 委 員
記念物 名勝地	箱崎半島の千畳敷		

議事2 その他

1 専門部会について

釜石市文化財保護審議会規則では文化財を調査・審議するため専門部会を設置することとなっている。今回の保護審議会では担当委員を決定したい。

第1専門部会：有形文化財(土地に埋蔵されているものを除く)に関する事項

(例：木造十一面観音立像、紙本両鐵鉦山御山内並高炉之図、天照御祖神社奉納額三面、掛仏、本郷の半鐘、徳治の碑、細布、大橋磁石岩絵図ほか)

第2専門部会：無形文化財及び民俗文化財(土地に埋蔵されているものを除く)保存技術に関する事項

(例：南部藩壽松院年行司支配太神楽、丹内神楽、常龍山御神楽、沢田鹿踊、釜石虎舞、オシラサマ、鍛冶神掛図ほか)

第3専門部会：記念物及び埋蔵文化財に関する事項

(例：橋野高炉跡、三貫島材ミズナギドリ及びヒメクワツバメの繁殖地、女坂の一里塚、屋形遺跡、貝塚、瀧澤神社奥の院と沢松川、明神かつら、古里の御神楽スギほか)

2 第20回有形文化財展の開催内容について

- 1) 開催時期 令和7年2月1・2日(土・日)
- 2) 開催場所 釜石市民ホールTETTO ホールB
- 3) 開催内容 未定(事務局案：釜石市保存活用地域計画をもとにした展示)
- 4) 講演会 令和7年2月2日(日) 情報交流センターPIT

3 文化財パトロールについて

1) 新規発見の和山のシナノキ

- ① 実施内容 新規発見の和山のシナノキを釜石市文化財保護審議会にて調査を行う
- ② 日時 令和6年11月6日(木) 9:00~12:00
※9:00どんぐり広場集合~12:00シナノキ入口解散
- ③ 確認箇所 新規発見の和山のシナノキ(橋野町和山)
- ④ 参加者 釜石観光ガイド会(現地案内):小笠原昭彦事務局長
釜石市文化財保護審議会委員:希望者
- ⑤ 参考 令和6年6月6日調査の参加者
保護審(川原会長、久保副会長、藤原部会長、佐々木委員、加藤委員)、文化振興課(正木課長、手塚課長補佐、加藤主査)

2) 新道峠（清水峠）の庚申塔

- ① 実施内容 令和6年度釜石市指定文化財候補物件の新道峠（清水峠）の庚申塔を釜石市文化財保護審議会で調査を行う
- ② 日時 未定（令和6年11月下旬）
- ③ 確認箇所 新道峠（清水峠）の庚申塔（唐丹町字片岸・字荒川）
- ④ 参加者 釜石市文化財保護審議会委員：希望者（第1専門部会を中心に）
- ⑤ 参考 令和6年10月11日事前調査
参加者（川原元会長、正木課長、手塚課長補佐、加藤主査）